

# 会報

## 和と感謝の箱根DMO

(一般財団法人 箱根町観光協会)

2024.3 No.28

### 2023年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会) 理事長ご挨拶

平素は当協会の運営に多大なご理解・ご協力を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

2023年度の一番のニュースはやはり、3年以上に渡って猛威を振るい続け我々観光業にとっても大変厳しい状況を招いた「新型コロナウイルスの5類への移行」だと思えます。これにより3年余り続いた国のコロナ対策は大きな節目を迎え、日本全体がやっと元の状態に戻る大きな転機となり、内外の観光業にもはっきりと光が見えてきました。

この変化により、日本の観光業界はまた新たな局面を迎えました。特に観光立国施策が再び大きく動き出し、観光庁2023年度補正予算では、訪日外国人旅行者の消費額を5兆円に引き上げるという目標達成のために約689億円が計上されました。しかし、業界が抱えるオーバーツーリズムの課題や、深刻な人材不足、受け入れ環境の整備など、解決すべき課題も山積しています。

箱根において2023年度は「第2次箱根町HOT21観光プラン実施計画」の5年に一度の見直し時期でした。箱根DMOはこの戦略に基づいて「官民一体ALL箱根で箱根町の観光戦略を推進する」ことをミッション(使命任務)としており、国全体の流れにもうまく乗って、箱根の観光課題に對峙し、箱根観光をコロナ前の状況以上に引き戻すべく取り組んだ1年でした。10月に閣議決定されて取りまとめられた「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ」に係る動きとして、2023年度観光庁「事業者間・地域間におけるデータ連携等を通じた観光・地域経済活性化実証事業」を活用して、皆様すでにご存知の「箱根観光デジタルマップ」を実装いたしました。観光客の皆様の大きな「悩み」のひとつである混雑を可視化し、避けて周遊して頂くことを目的としています。すでに箱根山内の多くの事業者の皆様にご活用いただいておりますマーケティングツール「箱根DMO-TOUCH!」とともに、箱根のDX化が大きく進んだ案件でした。また、「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化」事業においては、約90億円という過去に類を見ない事業規模で箱根全体の高付加価値化が図られました。今回のこの補助事業の採択は、事業審査において他の遠方観光地に比べて厳しく見られる

ことが多い箱根にあって、正に「官民一体ALL箱根」で地域を良くしていく計画がしっかりと立てられ、合意形成がなされているという評価を広く頂いた結果でした。いつも何事においてもご協働頂く箱根町、箱根温泉旅館ホテル協同組合、小田原箱根商工会議所、そして採択に尽力してくれた事務方関係諸氏に心より敬意を表します。他にも、人材不足対策、ユニバーサルツーリズム対策、サステナブルツーリズムなどなど、多くのテーマに取り組み、世界的な観光地認証であります「GREEN DESTINATIONS 2023」において、トップ100に2年連続で認定頂いたことも大きなトピックスとなりました。

このような外部環境の中、(一財)箱根町観光協会の経営におきましては、箱根町からの受託事業の運営効率を向上させ、「お客様満足」を第一に運営して参りました。3年目を迎えた「大涌谷自然研究路引率入場」におきましても、つつがなくお客様をお迎えできました。

また、箱根の代名詞でもあります各地域でのお祭りについてもほぼコロナ前の規模で実施され、年始には箱根駅伝第100回記念大会が、無事に観客を入れた開催を復活できました。やっと元の箱根が戻って来た!と大変感慨深いものがあり、メンバー一同でやり切った1年だったと思います。

様々な側面で元の箱根が戻りつつある半面、円安による資材食材の高騰や人材不足などで、まだまだ厳しい外部環境が続きますが、観光協会メンバー一同、箱根観光のために更に皆様に価値を感じて頂ける観光協会運営を行って参る所存です。

引き続き会員の皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

箱根DMO  
(一般財団法人 箱根町観光協会)

理事長 **勝俣伸**

#### 目次

- |    |  |    |                                    |
|----|--|----|------------------------------------|
| P1 | ● 理事長ご挨拶                                       | P6 | ● 2023年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会) 実施事業 |
| P2 | ● 箱根DMO戦略推進委員会 2023年度の主な活動実績                   |    | ● 2023年度 交流センター実施事業                |
| P3 | ● GREEN DISTINATIONS「世界の持続可能な観光地トップ100選」2年連続選出 | P7 | ● 2023年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会) 活動状況 |
|    | ● 2023年度 戦略推進委員会委員名簿                           |    | ● 2023年度作成物                        |
| P4 | ● 箱根DMO観光診断書                                   | P8 | ● 観光の視点26                          |
| P5 | ● 箱根DMO観光診断書アンケート調査ご協力依頼                       |    | ● 2024年度 賛助会員加入のお願い                |
|    | ● 「箱根観光デジタルマップ」本格稼働!                           |    |                                    |

### 箱根DMO戦略推進委員会 2023年度の主な活動実績

2023年度の戦略推進委員会は、以下の6のプロジェクトと4のチームにより、それぞれの戦略立案と推進を行いました。

#### ◆H2O (HAKONE Human Organization) プロジェクト

このプロジェクトは、事業者の大きな課題となっている人材の質・量両面での不足を解消するため、短期的に取り組める打ち手の実施とともに2024年末までに箱根がヒューマンリソースの代表地域になることを目指しました。

○経済産業省「地域人材戦略確保等実証事業 地域の人事部」の実施（通年）

→内容は人材不足解消に向けた実証事業。株式会社リクルートと連携し事業を遂行（地域の採用支援・地域の採用定着支援・インフラの整備）

○観光庁「外国人材雇用促進のためのマッチング会」実施（2月）

→観光庁、宿泊業特定技能試験センターと連携し特定技能に関するセミナーの開催、箱根企業と登録支援機関・監理団体・送り出し機関とのマッチング会を実施

#### ◆ユニバーサルツーリズムプロジェクト

このプロジェクトは、HOT21「ユニバーサルツーリズムの推進」のため、ソフト・ハード両面の受け入れ環境の整備を進め、誰もが気兼ねなく快適な旅行観光を可能とする為に「優しい観光地」として観光客の満足度向上を目指しました。（箱根町事業）

- 車いすで巡る箱根旅観光MAP配布
- 子供と巡る箱根旅観光MAP配布
- 鉄道フォーム促進委員会
- ユニバーサルツーリズム専用HPの作成
- バリアフリー観光セミナー実施

#### ◆サステナブルツーリズムプロジェクト

このプロジェクトは、HOT21の「自然環境の保全・改善と、持続的な利活用の推進」及び「国立公園の観光活用に向けた具体的な取り組みの推進」のため、持続可能な観光地箱根の実現に向けて昨年度包括連携協定を結んだ株式会社ゴールドウインと連携して昨年に引き続き事業を推進するとともに、観光庁事業「サステナブル観光に資する好循環の仕組みづくりモデル事業」の二軸事業で国立公園の魅力発信し、観光活用に向けて取り組みました。

- 観光庁「サステナブルな観光に資する好循環の仕組みづくりモデル事業」の実施
- 株式会社ゴールドウインとの連携事業のサポート（キッズサマーキャンプ、園児向け焚火イベント）
- 登山道整備 ボランティアへのインセンティブ強化
- 登山道整備 株式会社ゴールドウインと連携し、近自然工法のレクチャー会実施

#### ◆地域循環共生圏設計プロジェクト

このプロジェクトは、HOT21「自然環境の保全・改善と、持続的な利活用の推進」のため、環境省の支援を受けて箱

根町環境課と共同で地域循環共生圏をめざし戦略設計を行い、観光客に様々なSDGsの取り組みの体験を通して実生活での実践により持続可能な観光地づくりを体現していくことや、環境先進観光地箱根のブランド化を確立することで、欧米豪をはじめSDGsに関心の高い観光客の選択肢となることを目指します。

- 食品残渣のリサイクルへの取組
- 令和6年度観光庁予算を活用した取組への条件整備
- 取組計画
- トライアルへの参加施設を募り、食品残渣の豚の飼料化・バイオガス化する資源循環システムの構築を目指す

#### ◆観光DXプロジェクト

〈観光庁「事業者間・地域間におけるデータ連携等を通じた観光・地域経済活性化実証事業」受託〉

- 「箱根観光デジタルマップ」の新規開発、運用（トリップラボ社）
- 交通渋滞予測モデル作成（日立システムズ社）
- GTFS情報を活用した公共交通表示（小田急グループ/伊豆箱根バス）
- 箱根湯本駅/強羅駅前タクシー混雑状況可視化（箱根モビリティサービス社/バカン社）
- 駐車場情報掲載（タイムズ24社）ほか数事業を展開（リクルート）
- じゃらんnet宿泊統計情報と箱根DMO Touch!の連携による「人流予測」の情報提供（日立システムズ）
- 交通量調査用AIカメラの追加設置（大観IC出口付近：合計1箇所2台）⇒合計4箇所8台

#### ◆防災対策プロジェクト

このプロジェクトは、火山防災と観光の両立の観点から、箱根町内各地域や事業者の防災対策とマニュアルの有無及び認知度、訓練実施状況などを調査して、あるべき姿と課題の設定を行うための事業を推進しました。

- 災害時に外国人観光客に道路状況が分かるよう、交通情報を織り込んだQRコードを主要バス停に設置
- エリア別の災害発生時待機場所の規模調査

#### ◆マーケティングチーム活動実績

- 箱根DMO Touch!の継続運用とPC版の新規開発
- 箱根DMO観光診断書アンケート継続調査
- 定期WEBアンケート調査
- DMOだよりへマーケティング分析記事の掲載
- 戦略推進委員会へ毎月のアンケート分析結果の報告
- 観光DXプロジェクトに係る分析業務

#### ◆交通インフラチーム

○箱根町観光交通総合対策協議会開催（関東運輸局・箱根町共催）

- 大涌谷パーク&ライド事業（通年）
- 大涌谷三叉路誘導員配置及び行動変容調査（11月）
- 箱根町内施設間キャリアケース等運送サービス実証実験（11月～2月）
- 芦ノ湖パーク&シップ事業（1月）

ガイドコース」の三部構成カリキュラムでガイド育成講習を実施（2023年6月～2023年12月）。  
○箱根DMO認定ガイドの認定（観光プロガイド18名・英語ATガイド5名）。  
○認定者に向けたスキルアップ講習の実施。（全6回）

#### ◆ガイド育成チーム活動実績

○「第3期箱根DMO認定ガイド育成プロジェクト」として、「魅力再発見コース」「観光プロガイドコース」「英語AT

#### ◆インバウンド (GREEN DESTINATIONS) チーム

○GREEN DESTINATIONS関連事務

### GREEN DESTINATIONS「世界の持続可能な観光地トップ100選」2年連続選出

今年度、箱根は、「世界の持続可能な観光地トップ100選」として2年連続での選出に続き、ファイナリスト審査にて、「ビジネス&マーケティング部門」で世界1位を受賞しました。この「世界の持続可能な観光地トップ100選」は、世界中の観光地から持続可能な観光の取り組みに関する優良事例（グッドプラクティスストーリー）を募集し、高い評価を獲得した100地域が選出されるものです。

今年で2年連続の受賞となり、今回のエントリーでは箱根町の「ユニバーサルツーリズム」に向けた取り組みや、箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）の観光地マネジメントを通して、町民、観光事業者、行政に加えて、社会福祉協議会がつながり、従来の観光の枠組みを超えてALL箱根として動いてきたことが評価されました。

箱根町の優良事例としては、一昨年度から行っている「車いすで巡る箱根観光MAP」の取り組みを紹介し、受賞へとつながりました。この選出により、箱根のさらなる国際的な認知向上、ユニバーサルツーリズムの推進により、誰もが気兼ねなく旅行できる「やさしい観光地」の促進が期待されます。

#### ●グリーン・デスティネーションズ (Green Destinations) とは

グリーン・デスティネーションズはオランダを拠点とする国際認証団体で、世界持続可能観光協議会（GSTC）が開発した「持続可能な観光」の国際指標の国際認証団体のひとつ。観光地向けの表彰・認証制度を運営しています。

#### ●グリーン・デスティネーションズ「世界の持続可能な観光地トップ100選」

トップ100選は毎年、世界中の観光地から、持続可能な観光に関するストーリーや優れた事例を集め、広く共有することを目的としています。サステイナビリティチェックをレポートとして提出し、60%以上を認められる事がエントリーの条件となります。中長期的な観光地戦略や観光が自然に与える影響など様々な評価基準に対しての取り組みの詳細レポートを提出。審査により評価された場合、初めてエントリーとなります。2023年度日本からは、神奈川県箱根町、岩手県釜石市、香川県丸亀市、京都府宮津市、徳島県三好市、愛媛県大洲市、長野県小布施町、熊本県小国町、北海道弟子屈町、鹿児島県与論島の10地域が選ばれました。

このトップ100選の認証自体は、ブロンズ、シルバー、ゴールド、プラチナという表彰制度の中の最初のステップにすぎませんが、そこへのエントリーにより、持続可能な取り組みを実施している地域の証としてのブランド化につながると言われています。

### 2023年度 戦略推進委員会委員名簿

☆業務多忙の中、委員会の運営にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

(敬称略)

No.	委員氏名	選出団体	No.	委員氏名	選出団体
1	多田直人	行政(観光課) 副課長	12	国枝大輔	小田急リゾートグループ
2	福住貴文	箱根温泉旅館ホテル協同組合	13	岡安啓次	東方之光
3	小川尊也	箱根温泉旅館ホテル協同組合	14	澤村吉之	箱根湯本観光協会
4	保坂喜与寅	箱根温泉旅館ホテル協同組合	15	窪澤圭	箱根仙石原観光協会
5	津田豪	伊豆箱根鉄道グループ	16	太田明宏	箱根宮ノ下観光協会
6	渡辺美希	小田急箱根グループ	17	桐谷高史	箱根強羅観光協会
7	菊川鉄也	小田原箱根商工会議所 青年部	18	金子森	芦ノ湖・芦之湯地区観光連絡協議会
8	内田信也	小田原箱根商工会議所	19	鈴木教仁	芦ノ湖・芦之湯地区観光連絡協議会
9	田中太郎	藤田観光グループ	20	中嶋順	箱根プロモーションフォーラム
10	越地良吾	富士屋ホテルグループ	21	佐藤守	箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)
11	稲葉健二	プリンスグループ			

### 箱根DMO観光診断書

箱根DMOでは、箱根観光におけるマーケティング戦略の一環として、数値目標の明確化、箱根ブランドのさらなる強化を目的として、箱根旅行中の観光客を対象とした現地WEBアンケートを実施しております。  
そのアンケート集計結果等を基に、賛助会員様向けに2ヶ月に一度発行している「箱根DMOだより」へマーケティング分析記事を掲載しております。  
分析結果に関しては「箱根DMOだより」をぜひご覧下さいませ！

#### ●概要 (アンケート集計期間：2018年11月下旬～2024年1月28日)

##### 【居住地】

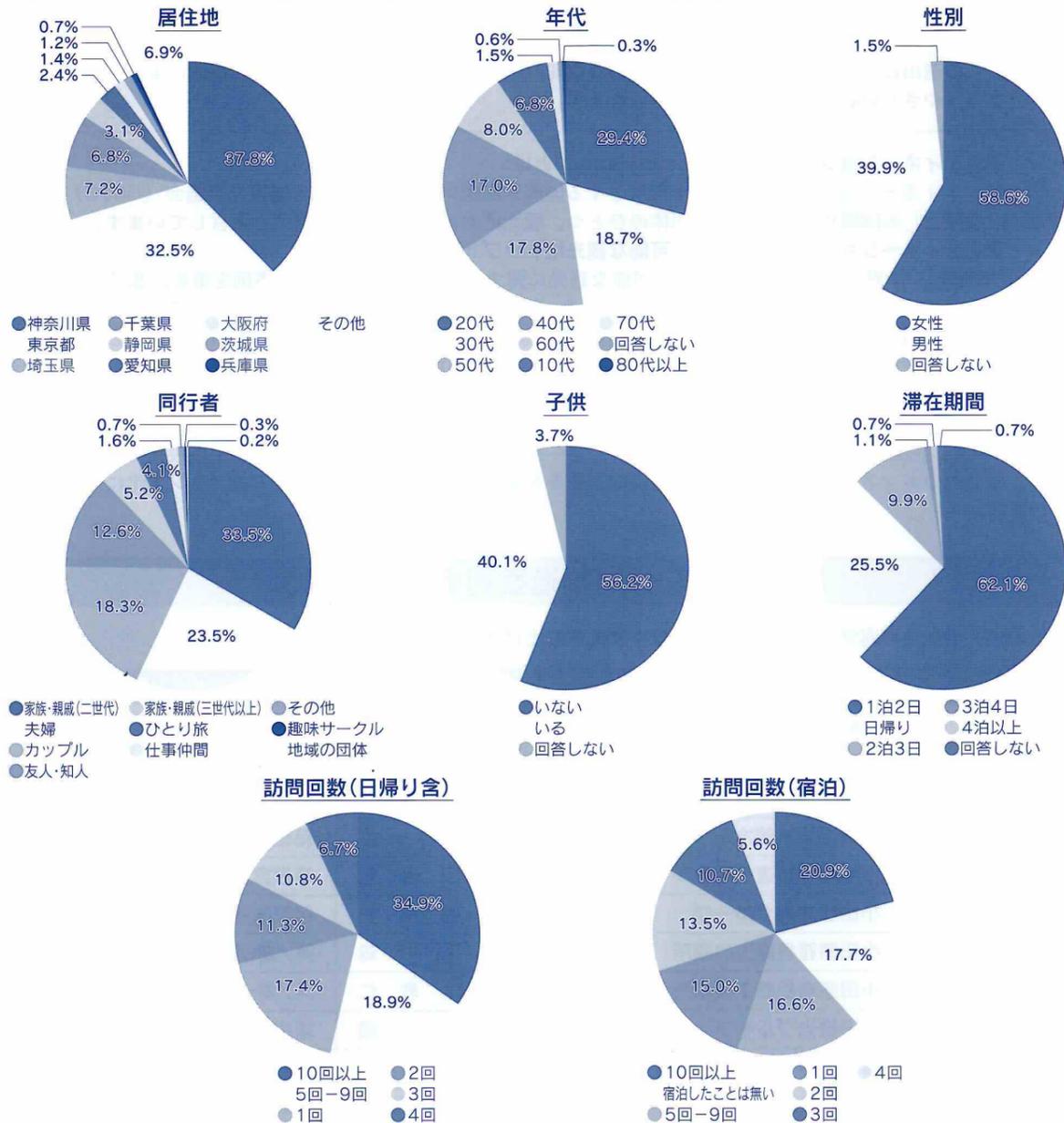
1位：神奈川県 (-0.8pt)、2位：東京都 (-0.6pt)、3位：埼玉県 (-0.2pt)  
→昨年よりも首都圏来訪者は微減していますが、withコロナ期が要因か首都圏外の旅行者が増加しています。

##### 【年代】

1位：20代 (-1.6pt)、2位：30代 (-0.1pt)、3位：50代 (+0.7pt)  
→昨年同様「20代」が最も多く来訪していますが、「50代」の割合も微増しています。

##### 【同行者】

1位：家族二世帯 (+0.4pt)、2位：夫婦 (-0.2pt)、3位：カップル (-1.2pt)  
→来訪上位順に変化はないものの、「三世帯旅行」や「ひとり旅」が増加しています。  
※ ( ) 内の増減は2018年11月下旬～2023年1月31日のデータとの比較となります。



#### ●『箱根DMO観光診断書』アンケート調査ご協力依頼

箱根観光におけるマーケティング戦略の一環として、数値目標の明確化、箱根ブランドのさらなる強化を目的とした情報共有ツール、『箱根DMO観光診断書』を公開しております。引き続き皆様の業務にお役立ていただけますと幸いです。

現在、当観光協会が運営する観光施設や、下記の事業者様にご協力をいただき国内外の観光客に対して実施いたしております。また、当観光協会発行の「観光マップ」、「ハイキングマップ」へアンケートのQRコードを記載しております。

精度向上のためにも、データソースを増やしていきたいと考えております。そのため、データの元となりますアンケート設置(実施方法は、下記〈アンケート調査実施方法〉の通り)にご協力をいただける事業者様を募集しております。つきましては、ご協力いただける会員様におかれましては、お手数ですが、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡いただけますと幸いです。

よろしくお願いたします。

#### ★『箱根DMO観光診断書』新URL(利用規約にて【二次転送禁止】とさせていただきます)

【<http://bit.ly/2JBWeew>】

・内容：「アンケート分析(国内/国外)」

#### 〈アンケート調査実施方法〉

①QRコード付きPOPなど(右図参照)を設置

②回答完了画面(画面コピーでも可)を受け取ったら、その場でノベルティをプレゼント

※ノベルティ内容(国内：温泉の素、海外：ステッカーを進呈)

※QRコード付きスタンドPOP、ノベルティ類は、箱根DMOからご提供させていただきます!!

施設様からのプレゼントとしてお渡しいただくことで、お客様満足度向上に寄与します。

現在以下の施設様にて即時アンケートの協力をして頂いております。

1 箱根関所	2 森のふれあい館	3 道の駅箱根峠	4 箱根町総合観光案内所	5 桃源台案内所
6 ホテルおかだ様	7 和心亭豊月様	8 グランリヴィエール箱根様	9 マウントビュー箱根様	10 芦ノ湖キャンプ村様
11 星屋箱根山麓総合型スポーツクラブ様	12 湯本富士屋ホテル様	13 箱根ホテル様	14 富士屋ホテル仙石ゴルフコース様	15 ホテル河鹿荘様
16 天成園様	17 箱根湯本ホテル様	18 ホテルおくも様	19 箱根高原ホテル様	20 ホテル南風荘様
21 水の音様	22 箱根 金乃竹様	23 箱根金乃竹塔ノ澤様	24 おくど茶寮 利休庵様	25 箱根芦之湯温泉 松坂屋本店様
26 杜の宿様	27 はつ花そば本店様	28 小田急ホテルはつはな様	29 小田急箱根レイクホテル様	30 箱根湯寮様
31 小田急箱根ハイランドホテル様	32 箱根吟遊様	33 ホテルマイユクール祥月様	34 庭園露天を味わう宿 湯さか荘様	35 福住楼様
36 ホテルインテリゴ箱根強羅様	37 『旅人の宿』箱根様	38 箱根美術館様	39 ホテルマロウド箱根様	40 龍宮殿様
41 ザ・プリンス 箱根芦ノ湖様	42 箱根湯の花プリンスホテル様	43 箱根仙石原プリンスホテル様	44 箱根湯の花ゴルフ場様	45 大箱根カントリークラブ様
46 箱根園ゴルフ場様	47 DNPファミリアサービス 箱根芦ノ湖山荘様	48 箱根湯本 ホテル明日香様	49 貸別荘 サンテラス箱根様	50 そば処みよし様
51 カフェレストラン旬幸様	52 箱根路 開雲様	53 喜之助様	54 じねんじよそば 九十九様	55 自然農家レストラン 山菜様
56 牛なべ 右近様	57 韓国焼肉 景福宮様	58 箱根湯宿 然様	59 天山湯治郷様	60 ラ・テラツツア芦ノ湖様
61 箱根エレカーサ ホテル&スパ様	62 廣志屋様	63 ラフォーレ倶楽部 箱根強羅 湯の樓様	64 箱根駅伝ミュージアム様	65 カフェスベラーレ様
66 箱根彫刻の森美術館様	67 箱根・強羅 佳らく様	68 箱根・芦ノ湖 はなをり様	69 玄 箱根強羅様	70 箱根プリンスパン工房様
71 駒ヶ岳ロープウェイ様	72 箱根園水族館様	73 だっこして! Zoo! 様	74 ななかまど様	75 成川美術館様
76 箱根嶺南荘様	77 箱根湯本温泉 大和館様	78 座りや様	79 箱根・仙石原 ラーメン蔵一様	80 American Diner & Bar, Funny's様
81 箱根温泉山荘なかわら様	82 あしのご茶屋様	83 桃源台ビューレストラン様	84 茶屋本陣 畔屋様	85 箱根登山バス案内所様
86 大涌谷インフォメーションセンター	87 焼肉 然様	88 寄木細工専門店 一茶様	89 箱根関所旅物語館様	90 箱根ゆとわ様

#### ◆お問い合わせ先◆

- ・担当者：箱根DMO((一財)箱根町観光協会) 誘客営業部 鈴木 由佳
- ・メールアドレス：y.suzuki@hakone.or.jp

### 「箱根観光デジタルマップ」本格稼働!

「箱根観光デジタルマップ」は、交通や店舗の混雑状況を可視化し、スムーズな周遊をサポートする「店舗・施設の混雑状況発信、予約」「おすすめ周遊ルートのご案内」「混雑状況に応じたクーポンの配布」「ガイドツアーのご案内、予約」などの機能を盛り込み、「旅マエ」「旅ナカ」での情報発信を行うデジタルマップサービスです。

本事業は、2023年度観光庁「事業者間・地域間におけるデータ連携等を通じた観光・地域経済活性化実証事業」に採択され制作しています。本事業では、株式会社日立システムズ、ランドブレイン株式会社とともに箱根温泉DX推進コンソーシアムを形成し、そのほか、地域内外の多くの連携機関(伊豆箱根バス株式会社、小田急箱根ホールディングス株式会社、箱根登山バス株式会社、株式会社リクルート、タイムズ24株式会社、株式会社ピアトゥー、株式会社バカン、トリップラボ合同会社等)と協働で観光DXに取り組んでいます。

箱根温泉DX推進コンソーシアムでは、本事業を通じて、

旅行者の空いている時間帯・時期・場所への誘導・分散化を実現し、観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現してまいります。

#### 箱根観光デジタルマップの主要な機能

交通機関状況  
 ・ 公共交通機関状況  
 ・ タクシー乗り場混雑状況  
 渋滞予測  
 ・ 渋滞発生状況  
 ・ 渋滞解除予測  
 駐車場 満空情報  
 ・ 駐車場満空情報  
 ・ 駐車場の混雑状況  
 ・ 飲食店の混雑状況  
 ・ 飲食店の予約  
 お勧め周遊ルート  
 ・ カラダ別周遊観光ルート  
 ・ ガイドツアールート  
 デジタルクーポン  
 ・ クーポン配布  
 ・ 混雑状況に合わせたクーポン配布

はこねを もっと楽しむ デジタルマップ できました! 2023.11.6 スタート!

### 2023年度 箱根DMO (一般財団法人箱根町観光協会) 実施事業

区 分	事業の名称	事業の内容等
事業	観光来訪者への情報提供の推進に関する事業	<p>総合観光案内所等事業</p> <p>箱根町総合観光案内所・道の駅観光案内所において、観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話応対による観光案内等に関する情報提供を行った。また、旅行者に対して総合観光案内所で宿泊斡旋や車いすの貸し出しを行った。</p> <p>ピジット・ジャパン観光案内事業</p> <p>箱根町総合観光案内所・道の駅観光案内所において、外国人旅行者等に対し、旅行・観光等に関する案内、情報提供を行った。</p> <p>桃源台インフォメーションセンター受託事業</p> <p>観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話応対による観光案内等に関する情報提供を行った。</p> <p>大涌谷案内受託事業</p> <p>大涌谷インフォメーションセンターにおいて、観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話応対による観光案内等に関する情報提供を行った。また、大涌谷自然研究路引率入場業務を実施した。</p> <p>観光ガイドシステム事業</p> <p>箱根の歴史・文化・風土等を正しく理解してもらうための自然解説者として、観光ガイドの紹介斡旋と養成を行った。</p>
	観光誘客宣伝及び観光客の誘致に関する事業	<p>一般誘客宣伝事業 (DMO 支援事業・賛助会費充当事業)</p> <p>「はこねの手引」の発行、箱根観光マップ (日本語)・めぐる箱根温泉・カレンダー作成。HOT21観光プラン実施計画に基づくマーケティング (交通インフラ対応など含む)・インバウンド・国内営業・ガイド育成・SDGs 関連 (サステナブル、ユニバーサルツーリズムなど)・地域循環共生圏・観光DX・プロモーションなど事業の実施。箱根全山ホームページ (HAKONE JAPAN含む) 管理運用及び更新。箱根DMOだよりの発行 (偶数月)。</p>
	箱根町立観光施設の管理運営に関する受託事業 (一部受託)	<p>関所受託事業</p> <p>森のふれあい館受託事業</p> <p>管理・運営に関する業務の一部受託</p>
	箱根町立観光施設の管理運営に関する受託事業	<p>道の駅運営事業</p> <p>管理・運営に関する全業務の受託</p>
計	旅行業法に基づく旅行業事業	<p>企画商品販売事業</p> <p>旅行業法に基づき、箱根の着地型観光商品の企画開発・販売を行った。</p>
	観光関係団体との連携及び支援に関する事業	<p>郷土芸能保存事業</p> <p>箱根大行列の実施にあたり、特技を必要とする役種の技術保存、継承者の育成・振興および伝統文化の一つである古典芸能の邦楽や邦舞の保存・伝承及び継承者の育成並びに振興の支援を行った。</p>
他事業会計	箱根町立観光施設内記念品等販売に関する事業	<p>売店事業</p> <p>箱根関所資料館・道の駅「箱根峠」において利用者の利便を図るための記念品等の販売を行った。</p>
	観光関係団体との連携及び支援に関する事業	<p>地域観光行事助成事業</p> <p>箱根の知名度の高揚と誘客を目的に地域の観光協会等が実施する観光行事に支援を行った。</p>
法人会計	箱根町観光協会全般の管理運営	<p>箱根町観光協会全般の管理運営業務</p> <p>箱根DMO ((一財) 箱根町観光協会) 全般の管理運営業務を行った。</p>

### 2023年度 交流センター実施事業

事業名	実施日	実績
芦ノ湖一筆書き周遊ツアー！箱根の山からの絶景と花を巡る春めき旅	①4/16日 ②4/17日 ③4/20日 ④4/22日	194人
高級料亭の会席とガラス工芸体験・江之浦測候所 湯本っ子野沢と行く！湯本散策	①4/24日 ②5/28日	97人
岡田美術館の10周年記念展と有形文化財でいただく本格蕎麦と水陸両用バスの旅	①5/12日 ②5/15日 ③5/18日 ④5/21日 ⑤5/22日 ⑥5/25日 ⑦5/26日	288人
ポーラ美術館と箱根登山鉄道の旅	①6/1日 ②6/9日 ③6/29日	140人
田園風景と虹色の花々が魅せる開成町あじさいまつりと心と身体を整える精進料理・坐禅体験ツアー	①6/11日 ②6/14日 ③6/15日 ④6/17日	160人
幻の白いとうもろこしの収穫体験と行列ができる人気店の旬魚を味わう大人旅	①7/4日 ②7/6日 ③7/11日 ④7/13日	168人
ブルーベリー狩りと美肌の秘湯を訪ねて	①7/29日 ②8/3日 ③8/5日 ④8/18日 ⑤8/21日	219人
高級料亭の会席とガラス工芸体験・江之浦測候所 湯本っ子野沢と行く！湯本散策②	①8/24日 ②8/31日	87人
お茶摘み体験と地元食材が詰まったこだわり弁当＆日本の滝百選「洒水の滝」が癒すゆるり旅	①9/12日 ②9/22日 ③9/26日	100人
「箱根ホテル小涌園」の飲み放題付きピュッフェと心躍る懐かしの「箱根ドールハウス美術館」で過ごす大人の和み旅	①10/13日 ②10/19日 ③10/22日 ④10/25日	160人
秋の味覚狩りと、100年を越えて地域に愛される老舗料亭の松花堂弁当を味わう至福の大人旅	①11/13日 ②11/17日 ③11/19日 ④11/25日	189人
東洋の名品が揃う海を望む美術館と、自家漁船で獲るピチピチ新鮮魚介が癒す熱海まんきつ旅	①11/27日 ②12/2日 ③12/4日 ④12/8日	189人
箱根七福神巡り	①1/10日 ②1/12日 ③1/14日 ④1/15日 ⑤1/20日 ⑥1/22日	286人
ロウバイまつりと選べるグルメと冬野菜の収穫体験と井上酒造を訪ねて	①1/25日 ②1/30日 ③2/3日	130名
色鮮やかな「梅の宴」と春を味わういちご狩りツアー	①2/20日 ②2/25日 ③2/28日 ④3/1日	162名
春香るミズバショウと桜をめぐるバス旅	①3/23日 ②3/25日 ③3/28日 ④3/30日	187名 (3/19現在)

### 2023年度 箱根DMO (一般財団法人箱根町観光協会) 活動状況

4月3日(月)	年度初め朝礼	16日(月)	戦略推進委員会
10日(月)	戦略推進委員会	17日(火)	和歌山大学学生インタビュー対応
17日(月)	同志社大学講義実施	20日(金)	所属長会議
18日(火)	BS松竹東急取材対応、NHK取材対応	23日(月)	NHK取材対応
20日(木)	NHK取材対応、所属長会議	24日(火)	タウンニュース社取材対応
21日(金)	毎日新聞社取材対応、日経新聞社取材対応	26日(木)	専修大学学生取材対応
25日(火)	読売新聞社取材対応、神奈川新聞社取材対応	27日(金)	中央大学ゼミ視察対応
		31日(火)	駒沢女子大学視察対応
5月8日(月)	戦略推進委員会	11月1日(水)	文教大学学生インタビュー対応
9日(火)	NHK取材対応	3日(金)	箱根大名行列
18日(木)	東京新聞社取材対応	6日(月)	tvk取材対応
19日(金)	神奈川新聞社取材対応、神奈川新聞社取材対応、所属長会議	7日(火)	日経新聞社取材対応、箱館会主催 観光フォーラム2023講演実施
25日(木)	東京芸大付属大泉小学校研修対応	8日(水)	読売新聞社取材対応
6月2日(金)	産経新聞社取材対応	13日(月)	戦略推進委員会
5日(月)	タウンニュース社取材対応	20日(月)	所属長会議
10日(土)	帝京大学講義実施	30日(木)	日本大学国際観光部講義実施
10日(土)~11日(日)	開成町あじさいまつり	12月5日(火)	フジテレビ取材対応
12日(月)	戦略推進委員会	6日(水)	東京大学学生インタビュー対応
18日(日)	ベルマーレホームタウンデー	9日(土)	山梨大学講義実施
20日(火)	所属長会議	11日(月)	戦略推進委員会
21日(水)	理事会・評議員会	11日(月)	tvk取材対応
27日(火)	気象庁講義実施	14日(木)	タウンニュース社取材対応、テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」取材対応
7月10日(月)	戦略推進委員会	20日(水)	所属長会議
12日(水)	朝日新聞社取材対応	26日(火)	フジテレビ「めざましエイト」取材対応
20日(金)	所属長会議	1月15日(月)	戦略推進委員会
28日(金)	日本テレビ「news every.」取材対応	17日(水)	毎日新聞社取材対応
8月3日(木)~17日(木)	立教大学インターン受入1名	19日(金)	所属長会議、ホテル京阪視察対応
5日(土)	観光関連団体船上親善交流会	24日(水)	街道観光講演会講演実施
10日(木)	日本テレビ「news every.」取材対応	2月13日(火)	ユニバーサルツーリズム講演会、観光活性化フォーラムTOKYO 2024講演実施
18日(金)	所属長会議	17日(土)~18日(日)	FMヨコハマ ランドマークタワー 観光展
31日(木)	フジテレビ「Live News days」取材対応	19日(月)	戦略推進委員会
9月11日(月)	戦略推進委員会	20日(火)	所属長会議
13日(水)	神奈川新聞社取材対応、獨協大学研修対応	21日(水)	函嶺白百合学園講演会
14日(木)	韓国文化観光研究院視察対応、韓国環境省 研究員視察対応	3月9日(土)	FMヨコハマ 赤レンガ倉庫観光展
20日(水)	所属長会議	11日(月)	戦略推進委員会
25日(月)	三島市観光協会講演会	14日(木)	愛知県新城市視察対応
10月2日(月)	tvk取材対応	19日(火)	所属長会議
4日(水)	テレビ東京取材対応	26日(火)	観光協会長サミット
5日(木)	産経新聞社取材対応	28日(木)	理事会・評議員会
10日(火)	理事会・評議員会、神奈川新聞社取材対応		
13日(金)	朝日新聞社取材対応		

### 2023年度 作成物

印刷物	作成部数
はこねの手引	1,200
パークアンドライドパンフレット	20,000
車いすでめぐる箱根旅観光MAP	10,000
子どもと巡る箱根旅観光MAP	10,000
箱根観光ガイドブック「めぐる箱根温泉」	15,000
箱根観光マップ	200,000

Webコンテンツ (Hakone Japan)
「箱根観光デジタルマップ」の多言語版公開
「箱根サステナブルツーリズム」の英語版公開

Webコンテンツ (箱根全山)
「特設ページ」
箱根観光デジタルマップ
キャリアケース当日無料お届けサービス

Webコンテンツ (箱根全山)
「特設ページ」
乗合タクシー運行
「新規ページ」
ALL箱根の新たな取り組みと魅力を伝えるサイト「箱根サステナブルツーリズム」
人手不足を解消することを目的とした地域採用サポートサイト「はこわく」
箱根町初のバリアフリー特化型サイト「箱根ユニバーサルツーリズム」
「特集ページ」
Hakone Driving Patisserie
箱根のあじさいの楽しみ方
箱根のすずき草原の楽しみ方
箱根強羅温泉大文字焼
箱根町ふるさと納税紹介
箱根の花火大会
ふらっと芸者更新

## 観光の視点26 ～DMOの成長により箱根のプレゼンスを上げる～

箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会) 専務理事 佐藤 守

「箱根DMO」。箱根山内でこの名前をご存知の方は、私が箱根に赴任させて頂いた6年前よりも、格段に多くなっていると感じております。様々な事業者や団体等の皆様に「DMOの〇〇さん」と呼んでもらえているのがその証です。勝俣町長の施政方針演説等にも、たびたびDMOというフレーズが出てきます。冒頭の理事長のご挨拶にもありましたように、箱根DMOが単純な集客プロモーションだけではなく、箱根観光に関して「価値があると思われる施策」を多く手掛けており、皆様に一定のご評価を頂いていることがその要因だと思います。それと並んで大きな事は、我々が各地域の行事などに「箱根DMO」として呼んで頂き参加させて頂き、ある時は準備段階から一緒に汗を流し、地域の一員として認めて頂いているからなのではないかと思っております。

いくら合理的な小難しいことを並べ立ててみても、実際に箱根観光を実践推進頂いているのは事業者の皆様や各地域観光協会や組合団体等の皆様です。皆様とてもお忙しい中、箱根全体の施策にご協力を頂いております。我々DMOのメンバー一人一人が、この事を肌で実感するためには、現地に入って一緒に動くことが大切だと感じております。箱根DMO誘客営業部が中心となって、DMO戦略推進委員会委員の皆様はもちろん、各地域で動いておられる様々な観光関係者の皆様との接点を多くして参りました。また、道の駅などの運営施設での、地域の様々な皆様とのコミュニケーションも多くなっております。まだまだ足りない部分もあると思いますが、これからも「質」「量」とともにコミュニケーションを高めて行きたいと考えております。先日ある方から、「昔よりも町観光協会に立ち寄りやすくなったよ」と言われて一同嬉しい思いをいたしました。役場前の古い事務所ではありますが、コロナもやっと終焉しましたので、役場近辺にお越しの際は、是非DMOの事務所に

お気軽にお立ち寄りください。

全国の観光地の中でも、「箱根DMO観光診断書アンケート」「箱根DMO-TOUCH!」「箱根観光デジタルマップ」など、地域の皆様と一緒に作り上げているDX関係施策が多いのが、箱根DMOの特長です。観光庁をはじめとして、全国的にもメディアを含めた注目度が高くなっており、いわゆる箱根の「プレゼンス(存在感)」が上がっているのを感じます。観光庁公認のDMOは全国で現在300ほどですが、着実に前に進んでいるDMOとそうでないDMOの明暗が分かれて来ています。今年度は世界水準に到達できる可能性のある「先駆的DMO」「意欲のあるDMO」に応募し、箱根DMOには専門家より期待のこもったフィードバックを頂いております。国を初め全国の観光組織や教育機関などからもご評価を頂き、数多くヒアリングや講演等のお声かけを頂いております。これらのご評価は、コロナ下における各種補助金の活用実績に加えて、私たち箱根DMOの財産となるものだと思います。

コロナ後となり、想定していた課題は山積しております。先人の築いてくれた「箱根ブランド」を維持発展させるために、これからも地域のすべての皆様と進んで参りたいと存じます。

引き続き、会員の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



### 2024年度 賛助会員加入のお願い

一般財団法人箱根町観光協会では、宿泊施設や観光施設、商店、事業所、団体、一般個人の方々に賛助会員加入のお願いを申し上げ、魅力ある観光地づくりを進めております。皆様からの貴重な賛助会費は、当町の観光情報の提供や誘客対策のため有効に活用させていただいております。

当協会の趣旨をご理解いただきまして、2024年度も多くの方々に賛助会員にご加入いただきますようお願い申し上げます。

#### 賛助会費は

1. 宿泊施設・事業所・団体 1口につき 10,000円～
2. 一般個人 1口につき 2,000円

#### 入会の申し込み、問い合わせは

箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)  
0460-85-5443へ

### 箱根DMO(一般財団法人 箱根町観光協会)

#### ▼事務局

住 所 〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本256  
電 話 0460(85)5443 FAX 0460(85)6517  
Eメール yuukyaku@hakone.or.jp ホームページ <https://www.hakone.or.jp>

#### ▼箱根町総合観光案内所

住 所 〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本706-35  
電 話 0460(85)5700 FAX 0460(85)5721